

2024 年 8 月のブルーベリー農園その 3

とても速度の遅い台風 10 号が 8 月の月末にかけて接近しているので 27 日には農園の家の前のテントタープを撤去した。ブルーベリーの実は今年も 9 月上旬まで収穫でき

そうだが、前年より収穫量が少ないので摘み取りの援農の皆さんも早めの作業終了を余儀なくされている。しかし暑い中での作業なのでそのほうがいいので、冷たいブルーベリージュースを飲んでいただき体力を回復してお帰り頂いている。農園の周囲は秋の気配が漂い、稲刈りも一部で始まっている

トンボのいる農園の庭の池

① 8 月 23 日（金） 赤トンボのしっぽがとても赤い



② ブルーベリー畑にあるムラサキシキブの花。結実してうっすら紫色になっている実もある

② 8 月 24 日（土） 雨が降らない池は泥だけがそれでもハグロイトトンボはやってくる



③ 8 月 25 日（日） ブルーベリーの木にミノムシが発生するのもこの時期。幸いブルーベリー畑の 1 本だけにびっしりぶら下がっていたので手で取り除いた

8 月 7 日が立秋でそこからもう 20 日余りたっていてブルーベリー農園では秋めいた景色が見られる

① 8 月 24 日（土） 農園の花壇にハギが開花



《2024 年 8 月 31 日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》

- ④ ブルーベリー畑の電気柵を利用して巣を張っている
ジョロウグモも大きくなった



- ⑤ 8月28日（水） 花壇に咲くカクトラノオ。今年は
花のつきが悪い



8月28日（日） ブルーベリーの摘み取りの援農に安芸
の郷のボランティア3グループと農園の友人知人グルー
プがお見えになったので、たくさんの実を安芸の郷に納
品することができた



8月27日（水） 台風10号の接近のため農園の家の前に

設置してあったテントタープを撤去した



8月28日（水） 農福連携でブルーベリーの摘み取りを受け
入れているが、この日は安芸の郷の就労継続支援B型あ
きと西条町の就労継続支援B型エミリアスが摘み取りを行
った。次は金曜日だが台風10号の接近で中止になった



農園のブルーベリー畑の上空は厚い雲が覆っている。ブルーベリ
ーにとって雨はうれしいがたくさんはிரない・・・



2024年8月31日

社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良